

(様式2(1))

事業所名 グループホーム日高愛の園

作成日: 平成 30 年 9 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7(6)	事業所で勤務する全職員に向けた高齢者虐待防止関連法の理解を図るための機会を設けるとともに、虐待行為を発見した場合や虐待が起こらないような仕組み作りの構築に期待したい。	身体拘束0、虐待、コンプライアンス等、高齢者虐待防止関連法の理解を図るための勉強会や委員会を開催し、虐待行為を発見した場合や虐待が起こらない仕組み作りを構築する。	身体拘束0委員会、虐待防止委員会、法令遵守委員会等、3ヶ月に1回開催し、職員の知識向上と現状把握で検討し、虐待行為を発見した場合や虐待が起こらない仕組みを構築して行く。職員全員が記録を読んだ後はサインを行い、周知徹底して行く。	12ヶ月
2	40(19)	利用者様の嗜好調査や利用者様にとって食事がさらに楽しめるような支援の充実に期待したい。	ご利用者様の嗜好品を利用者様やご家族様からお聞きし、上司や職員と相談を行いながら、グループホームの行事の一環として年に4回、献立や買い物、調理の実施が行える様に取り組んでいきたい。	ご利用者様やご家族様の意見をアンケート等でお聞きし、ご要望があれば上司や職員と相談し年に4回程度献立をご利用者様と一緒に考え、買い物や調理などご利用者様が主体となっていただける様に取り組んで行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。